

令和 8 年度・日本原燃株式会社・再処理事業所及び濃縮・埋設事業所、
電源開発・大間原子力建設所並びに
公益財団法人・環境科学技術研究所
施設見学会について

1. 概要

日本の核燃料サイクル事業に関する知見を深め、原子力産業の将来について考える機会を設けるため、日本原燃株式会社における再処理工場（技術開発研究所、ガラス固化研究施設含む）、ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センター（青森県六ヶ所村）を見学します。同施設の専門家による原子燃料サイクル及びこれら施設についての講義を受講し、意見交換を行います。

原子力発電所の構造に関する知見を深め、その機能を理解するため、建設中の電源開発・大間原子力建設所を見学します。同施設の技術系職員による説明を受け、意見交換を行います。

放射性物質及び放射線の環境及び生物への影響等の環境安全に関する知見を深めるため、公益財団法人環境科学技術研究所を見学します。同施設の専門家による説明を受け、意見交換を行います。

2. 日時

令和 8 年 6 月 18 日（木）7 時 30 分（八戸駅）～6 月 19 日（金）19 時（八戸駅）

日本原燃株式会社・再処理事業所、濃埋事業所（6 月 18 日 9 時 30 分～16 時 30 分）

電源開発・大間原子力建設所（6 月 19 日 8 時 30 分～12 時 30 分）

公益財団法人・環境科学技術研究所（6 月 19 日 15 時～17 時）

3. 見学場所

日本原燃株式会社・再処理工場（技術開発研究所、ガラス固化研究施設含む）、ウラン濃縮工場、低レベル放射性廃棄物埋設センターほか

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸

TEL: 0175-71-2000(代表)

<https://www.jnfl.co.jp/ja/>

電源開発株式会社・大間原子力建設所

青森県下北郡大間町大字奥戸(おこっぺ)字小奥戸 281 番地

Tel 0175-37-2125(代表)

2026 年 5 月 12 日

ANEC 事務局

<https://www.jpowers.co.jp/bs/nuclear/oma/about.html>

公益財団法人環境科学技術研究所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前 1-7

Tel: 0175-71-1200(代表)

<https://www.ies.or.jp/>

なお、見学に際しては、八戸駅よりバスにて送迎します。

4. 旅程

旅程詳細(予定)は添付 1 を参照のこと。

集合日時:6 月 18 日(木)7 時 30 分

集合場所:八戸駅西口

到着予定日時:6 月 19 日(金)19 時

到着場所:八戸駅西口

緊急連絡先

5. 宿泊

・遠方より来られる方は、6 月 18 日は朝が早いので、6 月 17 日に八戸市内に宿泊してください。

その場合、各自で宿を確保してください。

・6 月 18 日の宿は、大間町に確保します。

個々の宿泊先は、添付 2 の参加者宿泊情報及び宿泊先連絡表を確認してください。(参加者が決まり次第、配布予定)宿泊施設によって、設備が異なります。

・実習終了後、6 月 19 日中に帰宅できない場合、その晩の宿泊が可能です。その旨、事務局まで連絡してください。

6. 旅費

・所定の交通費、宿泊費(9800 円/日)、日当(2200 円/日)を、後日、指定の口座に振り込みます。

- ・昼食代 1000 円を集めますので、現金を用意してください。

7. 事前学習

実習に参加する前に、下記の学習資料により事前学習をしてください。その際、興味のある点、質問事項を 2～3 点あげて、ANEC 事務局に回答してください。締め切りを 6 月 11 日 (木) とします。

#07「核燃料サイクル工学」

▶ [核燃料サイクル概論I 総論\(小崎完\)](#)

▶ [核燃料サイクル概論II ウラン濃縮\(星野剛\)](#)

▶ [核燃料サイクル概論III 使用済燃料の再処理等\(山田立哉\)](#)

8. 注意事項

- ・体温が 37.5 度以上ある、味覚を失った等、**体調不良の場合は、直ちに連絡してください**。交通機関、宿など予約をしている場合は、キャンセルしてください。キャンセル料が発生する場合は、後日、領収書とともに、事務局に請求してください。
- ・感染対策のための除菌等はこまめに行ってください。

9. 実習修了証について

- ・実習終了後、実習修了証を全員に発行します。
また、修了証のオープンバッジを発行します。
- ・実習終了後、課題にかかるレポートを提出し、合格した方について、合格証のオープンバッジを発行します。

オープンバッジは、本実習の修了・合格を証明し、その品質を保証するものです。就職の際にエントリーシートに記載することも可能で、国際的に通用します。オープンバッジの詳細については、下記を参照してください。

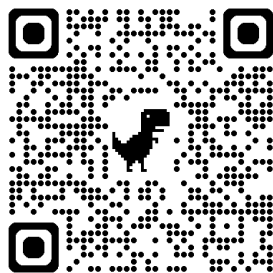
<https://www.openbadge.or.jp/about-ob/>

10. 事前アンケート

事前アンケートに協力をお願いします。下記 QR コードをスマートホンで読み取って、**6 月 11 日 (木)** までに回答してください。

2026 年 5 月 12 日

ANEC 事務局



なお、実習終了後にも、本実習の効果を見るために、事後アンケートを行いますので、併せて協力をお願いします。

以上

旅程詳細(予定)

6 月 18 日(木)

7:30 八戸駅発

9:30 日本原燃到着

日本原燃概要及び核燃サイクル概要説明:1 時間

展示館見学:1 時間

日本原燃 濃埋事業所 見学:1 時間

- ・ウラン濃縮工場(外観)
- ・低レベル放射性廃棄物埋設地
- ・中深度処分調査坑

昼食:1 時間

日本原燃 再処理事業所 見学:2.5 時間

- ・再処理工場, MOX 燃料工場建設現場(外観)
- ・技術開発研究所, ガラス固化技術開発施設
- ・高レベル放射性廃棄物貯蔵管理施設

職員との懇談:1 時間

16:30 日本原燃発

18:30 民宿(大間)着

6 月 19 日(金)

8:00 頃 民宿(大間)発

8:25 大間原子力建設所 運転訓練センター 到着

8:30～ 大間プロジェクト概要説明、現場見学準備

9:30～ 現場見学(原子炉建屋、D/W モジュール、運転訓練シミュレータ等)

12:00～ 質疑応答、昼食

12:45 大間原子力建設所発

15:00 環境科学技術研究所着

15:00～15:20 概要説明

15:25～15:50 全天候型人工気象実験施設他

16:00～16:30 先端分子生物科学研究センター

16:30～17:00 意見交換

17:00 環境科学技術研究所発

19:00 八戸駅着 解散

2026 年 5 月 12 日

ANEC 事務局

添付2

(参加者が決まり次第、配布予定)